

バーチャル YouTuber（2D アバター）の作り方

こんにちは、松下です。

今回は、バーチャルユーチューバー（2Dアバター）の作り方について解説していきます。

アバターとは、いわゆる自分自身の分身のことを言いますが、アバターを使うことで、表情豊かなバーチャルユーチューバーとして活躍することが可能になります。

特に顔出しNGの方には必見ですので、ぜひ、最後までしっかりとご観聴ください。

ミリオンズでは、「FaceRig」という2Dアバターソフトを推奨しています。

FaceRigは、数ある2Dソフトの中でも、非常にリアルで表情豊かな演出を実現することができるソフトです。

ただし、FaceRigはWindowsのみの対応となっていますので、Macをお使いの方で、まだWindowsを導入していないという方は、下に詳細動画を用意しておきましたので、そちらをご覧ください。

それでは、張り切って参りましょう！

まず最初に、FaceRigのインストール方法について解説していきます。

Google検索で「FaceRig」と英語で検索をかけます。すると、二番目あたりに「SteamでFaceRigを購入する」というサイトが表示されるので、こちらをクリックします。

そして、少し下へさがると「FaceRigを購入する」という項目がありますので、こちらの「カートに入れる」をクリックし、「自分用に購入」をクリックします。

すると、サインイン画面が表示されるので、こちらの「Steamに登録」をクリックし、必要事項を入力し「続行」をクリックします。

すると、登録したメールアドレスに、「Steam」から確認のメールが届くので、こちらを開いて「メールアドレスを確認する」をクリックすると、アカウントの作成画面が表示されるので、こちらにお好きなアカウント名とパスワードを入力し「完了」をクリックすると、お支払い方法が表示されるので、お好きな支払い方法を選択します。

今回はVISAを選択し、カード番号などの情報を入力し「続ける」

をクリックします。

すると、確認画面が表示されるので、規約にチェックを入れ「購入」ボタンをクリックすると、Steamのインストール画面が表示されるので、「いいえ、Steamをインストールする必要があります」をクリックし保存先を選択し「保存」をクリックします。

すると、左下に「Steamセットアップ」というフォルダが表示されるので、こちらをクリックすると、インストール画面が表示されるので、画面の指示に従って進んでいくと、インストールが完了しデスクトップにSteamのアイコンが表示されます。

このアイコンをクリックすると、Steamが起動するので、先ほど登録したアカウント名とパスワードを入力し「ログイン」ボタンをクリックすると、Steamを開くことができます。

Steamが開いたら、左メニューの中の「FaceRig」をクリックし、「インストール」をクリックします。

そして、画面の指示に従って進んでいくとインストール用のファイルをダウンロードすることができます。

ダウンロードが完了すると、デスクトップに「FaceRig」のアイコ

ンが表示されるので、こちらをクリックするとFaceRigのインストールが開始されるので、画面の指示に従って進めていきます。インストールが完了すると、自動的にFaceRigのメニューが表示されるので、左メニューの「ランチ」をクリックすると、FaceRigを起動させることができます。

FaceRigが起動したら、まずは設定を行います。上メニューの一番右の「Ui+」というアイコンをクリックし、右メニューを表示させます。そして、その中の歯車アイコンをクリックし、「Language」タブを開き言語を日本語に変更します。次に、上メニューの「頭ポーズの自動調整」をクリックし、「調整する」をクリックし、次に、その隣の「表情の自動調整」をクリックし、同じように「調整する」をクリックします。そして最後に、右メニューのアバターアイコンをクリックし、お好きなアバターを選択すれば使えるようになります。この設定はあくまでも最低限の設定になりますので、細かい設定に関しては、YouTubeでレビュー動画がたくさん出ていますので、そ

ちらを参考に調整してください。

設定が終わったら、こんな感じでアバターを動かすことができるようになります。

【動画 1】

更に、ボイスチェンジャーと兼用することで、声も変えることができます。

ただし、FaceRigとボイスチェンジャーを同時に起動する場合、パソコンのスペックが低いと動かせないので、パソコンのスペックは最低でもCPUはCore i5以上、メモリは8 GB以上のものを使用してください。

【動画 2】

そして、背景をグリーンに変更することで、動画に合成することも可能です。

まずは、左メニューの「環境」をクリックし、背景をグリーンに変

更します。

次に、上メニューの「パフォーマンスを録音」をクリックし、動画を録画します。

録画が終わったら「録画停止」ボタンをクリックし、ファイルを保存します。

今回はデスクトップに「テスト」というファイル名で保存します。

ファイルを保存したら、上メニューの「ムービーとしてパフォーマンスをエクスポート」をクリックし、解像度を「1600×900」、フレームレイトを「60fps」をそれぞれ選択し、保存先フォルダをクリックし、先ほど保存した「テスト」ファイルを選択し「エクスポート」ボタンをクリックします。

しばらくすると、デスクトップに録画ファイルが保存されるので、こちらをダブルクリックすると、ファイルを開くことができます。

ファイルが出来たら、早速、合成をしていきますが、合成は動画編集ソフトを使います。

今回は、フィモーラで合成をしていきます。

まずは、フィモーラを開きます。

そして、元になる動画と先ほど作ったアバターの動画をフィモーラに取り込みます。

次に、その動画をゲージに入れ込みます。

この時、必ず先ほど作ったアバターの動画を上の段に入れてください。

動画の長さを揃えて、作業がしやすいようにゲージを拡大し、まずは上段のアバター動画の形を整えます。

左中段あたりにある「クロップ」で余計な部分を削除し、アバター動画のゲージをダブルクリックすると、編集画面が表示されるので、この中の「クロマキー」にチェックを入れ、背景色を「グリーン」に選択をすると、背景を削除することができ、動画を合成することができます。

あとは、動画の大きさを調整し書き出しをすれば完成です。

こんな感じですね。

以上が、2Dアバターの作り方についての解説でしたが、いかがだったでしょうか？

アバターを使うことで、顔出しをしなくても、表情豊かなバーチャ

ルユーチューバーとして活躍することが可能になりますので、ぜひ参考にしてみてください。

というわけで、今回は以上になります。

最後までご視聴いただき、ありがとうございました。